

# フレッシュウィンドズ



人と人のつながりを大切に…。池原建設が大切なお客様にお送りする手作り広報誌



Fresh Winds  
2016年  
3月号  
Vol.138



TOKYO 2020



## 今月の歳時記

- 3月4日(金) 第24回 ゆかる日まさる日さんしんの日  
会場・開催地/読谷村文化センター 鳳ホール、他県内外
- 3月4日(金)~21日(月) 第34回 東村つつじ祭り  
会場・開催地/東村村民の森 つつじ園
- 3月8日(火) 第16回 三板(さんば)の日 ~三板講習&民謡ライブ~  
会場・開催地/沖縄市民会館 中ホール
- 3月19日(土)~21日(月) 第23回 ムーンビーチ「おきなわ全島やちむん市」  
会場・開催地/恩納村・ホテルムーンビーチ屋内展示場 ビーチフロア

暖冬から一転、厳しい冷え込みに見舞われ「初雪」を記録するなど、寒暖の差が激しかった今シーズン。さわやかなうりずんの季節まであとひと息ですね。体調管理に気をつけて、気持ちよく新年度を迎えましょう。  
3月4日は恒例の「さんしんの日」が読谷村を主会場に開かれます。





ストリートストーリー

# Street Story!



■力作の「琉球王冠筆」を手に、嘉手納町嘉手納にある「筆工房 琉球大発見」にて。

琉球古来のアダン筆が現代によみがえる  
 独学で習得した製法で普及・継承を期す

沖縄の浜辺に自生するアダンを原料に、独自の製法を駆使しながら、琉球古来の筆作りに取り組んでいる筆職人の吉田元(はじめ)さん。嘉手納町嘉手納にある「筆工房 琉球大発見」を訪ね、アダン筆誕生のエピソードや今後の展望を聞きました。



吉田 元さん

書き味が気に入って独学で制作。歴史的背景を知り創作欲が倍増

吉田元さんがアダン筆の制作を始めたのは1992(平成4)年。体調を崩し療養をしていた際、持て余していた暇を使って、植物素材の筆作りに取り組んだことがきっかけでした。「子どもの頃から美術が大好きで、社会人になってからも趣味で書や絵画をたしな



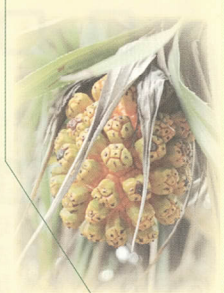
■県内各地の海岸線に自生するアダン



■筆先から軸まで一本の気根から作られます



■本格的な書もお手のもの



「でいた」という吉田さんは、好奇心の赴くままに、いろいろな植物を仕入れてきては、自己流で筆を創作。その中でもアダンで作る筆の書き心地がとても気に入って、徐々に没頭していきました。

アダンとは熱帯地方の浜辺に生えるタコノキ科の植物で、パイナップルによく似た実をつけることでもおなじみです。筆作りに適しているのは、幹から幾重にも垂れ下がった「気根」と呼ばれる部分。特に若い気根は水分を多く含んで弾力があり、繊維質が丈夫なため、良質な筆を作りやすいそうです。

一般的に書道で使われている筆は、「毛筆」と呼ばれるように、羊や馬などの動物の毛が原料になります。一方で植物筆の中では、古くから竹筆がよく使われてきました。吉田さんはアダン筆の特色について、「しっぺりとした書き味の竹筆と、滑らかな毛筆との、ちょうど中間程度の書き心地」といいます。

やがてアダン筆を作り続けていくうちに、大きな歴史的事実突き当たりました。アダン筆は琉球王国時代から存在し、役人の間で、も広く使われていたこと、

# このスポット・おすすめ!

## 工場直送の新鮮な「紅豚」をお届け がんじゅうファーム



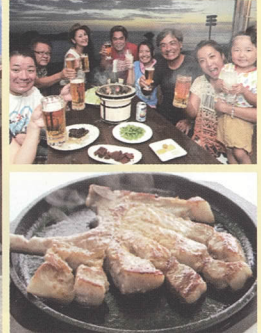
海を眺めながら紅豚料理を味わう  
今後は「食」のイベントも開催予定  
読谷村・渡具知ビーチ内に2  
014(平成26)年7月にオーブ  
ンした、沖縄県産ブランド豚「紅  
豚」の直売シヨップ&レストラン  
です。工場直送の新鮮な肉を  
はじめ、ココでしか買えないオ  
リジナルの加工品や惣菜を販売  
しており、地元住民の「まちの肉  
屋さん」的な存在として毎日に  
ぎわっています。

レストランで味わえるのは、  
豪快な骨付きステーキやロース  
カツ、カツ丼、カツカレーなど、  
紅豚をぜいたくに使った料理の  
数々。ジューシーで柔らかい肉  
質と、驚くほどさっぱりとした  
甘みの脂身を持つ紅豚は、どん  
なメニューとも相性抜群。目の  
前に広がる白砂の天然ビーチが、  
料理のおいしさを一段と引き立  
ててくれます。

これからの季節は、海風が心  
地よいテラス席もオススメです。  
食後の腹休めを兼ねて浜辺を歩  
けば、気分は爽快。またビーチ内  
にはバーベキュー設備も用意さ  
れており、予約制でビーチパー  
ティも楽しめます。

今後はソーセージ工房を新設  
するほか、親子を対象にした「ソ  
ーセージ教室」や食に関する各種  
イベントを開催予定とのこと。  
食育から海遊びまで幅広く楽し  
める、ますます見逃せないスポ  
ットになりそうです。

住所 / 読谷村渡具知 228  
電話 / 098-982-8877  
営業 / 11:00~21:00 (LO20:30)  
休み / 水曜日(4~9月は無休)  
駐車 / 105台  
HP : <http://ganjyu.co.jp/restaurant>  
レストランメニューの一例(価格は税別)  
・紅豚カツ煮 1080円  
・紅豚カツカレー 1080円  
・紅豚ロースカツ 1280円  
・紅豚スペアリブ マーマレード煮 1280円  
・紅豚ヒレカツ 1480円  
※上記すべてのメニューはプチビュッフェ  
(サラダ・デザート・ライス・汁物・ソフトドリンク・アイスクリーム)付き



## 読者

なぞなぞに

答えて

プレゼント

このスポット・おすすめコーナーで紹介の『がんじゅうファーム』で使える



3名様

□-□=12

ヒント 12のまとまりの事を

Q なぞなぞ  
左の□に入る文字は  
なんでしょう?

2月号当選者 前号の答え(ニュージールランド)

- ★高梨 瑞穂さん(読谷村在住)
- ★比嘉 あけみさん(読谷村在住)
- ★比嘉 誠勇さん(読谷村在住)

## ワイワイ広場

### 読者プレゼント応募方法

宛先

切手 はがき  
904-0303

読谷村字伊良皆237-1  
ウインズ  
『広報誌係』

①住所 ②氏名  
③年齢 ④職業  
⑤電話番号

⑥ なぞなぞの答え

⑦ ご意見  
ご感想

応募者の中から抽選で、  
読者プレゼントを進呈致します。  
どしどしご応募下さい!

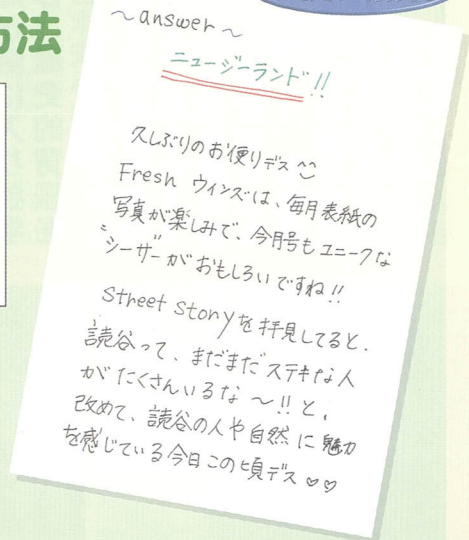
締め切り

2016年3月20日消印有効

「当選者は次号(Vol.139)にて発表致します」

『Freshウインズ』は、建築でお手伝いをさせて頂いた施主様をはじめ、地域にお住まいの方など、ご縁をいただいた皆様に配布致しております。諸事情により配布不要となった際は大変お手数ですが、その旨ご連絡下さい。(ウインズ広報誌係)

お便り紹介♪



(株)池原建設 企画事業部ウインズ  
〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆 237-1  
営業時間 / 9:00~18:00 (年末年始を除く)

住宅のメンテナンスや  
補修等のご相談は、お気軽に  
スタッフへお声掛け下さい!

0120-229-512

ウインズ 池原建設

検索